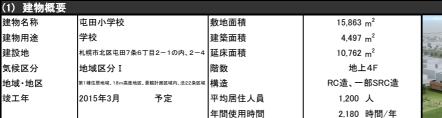
# CASBEE札幌

## 建築物総合環境性能 評価システムによる

### 評 価 結果

■使用評価マニュアル: CASBEE札幌(ver.1.0) ■使用評価ソフト CASBEE\_Sapporo2007v1.0





#### (2)-1 環境性能評価結果 (バーチャート) Q 建築物の環境品質・性能 (居住環境のアメニティを向上させる性能評価) SQ= 3.4 Q-2 サービス性能 *SQ2= 3.4* Q-1 室内環境 Q-3 室外環境(敷地内) スコア(評価点): SQ1 = 3.6SQ3= 3.2 4 4.3 4.5 3 3 3 1 2 2 光·視環境 音環培 温熱環境 空気質環境 耐用性 機能性 対応性 まちなみ 地域性・ 生物環境 LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価) SLR= 3.8 LR-1 エネルギ LR-2 資源・マテリアル LR-3 敷地外環境 SLR1= 4.2 スコア(評価点): SLR2= 4.1 SLR3= 2.9 4.0 3 3.0 自然エネ 設備システ 効率的 水資源 低環境 大気活染 騒音·振動 地域イン 風害. 光害 (2)-2 環境性能評価結果(レーダーチャート) (2)-3 環境性能効率(BEE) BEE=3.0 BEE=1.5 BEE=1.0 ス性能 100 B+ 建築物の環境品質・性能 Q Q-3 室 BEE =-Ø Q-1 外環境 建築物の環境負荷 L 室内理 (敷地 2.0 В-世 造 記 50 $= \frac{25 \times (SQ-1)}{25 \times (5-SLR)}$ BFF=0.5 LR-1 LR-3 建築物の環 エネルギー 敷地外 環境 60.9 - = 2.0 C 29.9 0 Α n 100 建築物の環境負荷L

## (3) 環境配慮概要(環境負荷低減措置その他の環境への配慮に関する措置)

### (3)-1 重点評価項目についての環境配慮概要

「W(Global Warming):省エネルギー・省資源」、「G(Green):緑化」、「S(Snow):雪処理」についての環境配慮

- W:外断熱工法を採用し、開口部にはLowーEガラスを採用している。

- W: 外的 級工法を採用し、開口 即にはLOW ニカッスを採用している。
  W: 光庭、吹抜けにトップライトを設けて、通風、採光等による室内環境の向上を図っている。
  W: 熱源設備において、温熱負荷低減に有効な未質バイオマスボイラーを採用している。
  W: 屋上に太陽光パネル(30kw)を設置し、発電による自然エネルギーの表別である。
- W:明るさセンサーによる自動調光制御及び在室検知を採用し高効率化を図っている。
- W:節水型器具の採用により、水資源の保護を図っている。
- G: 札幌市緑の保全と創出に関する条例の基準数値を上回る緑化計画を行っている。
- S:冬期の積雪を考慮し、昇降口前を広いピロティとしている。 S:敷地内の建物廻りを除雪機が通れる配置計画としている。

# (3)-2 その他の環境配慮事項

- ・屋内運動場のアリーナに空調方式として床吹出し方式を採用している。
- F★★★★建材を積極的に採用し、他のVOCに対しても配慮している。
- ・学校施設内、敷地内を全面禁煙としている。
- ・車椅子対応の駐車場、エレベーターや多目的便所(オストメイト設置)を整備している。
- 日影規制に対して1ランク上の基準を満たしている。